

あつぎ郷土博物館NEWS 2月号

展示
案内

相模人形芝居大会 第50回記念展 「人形とともに」から 歴史を語り、問いかける 人形のかしら

「人形とともに—相模人形芝居の50年—」は、国指定の重要無形民俗文化財・相模人形芝居の展示会です。

展示室の中央は「かしら」のコーナーです。ここでは人形芝居のかしら



どように作られるのか、また文楽や阿波淡路のかしらとはどう違うのかを
実物で紹介しています。なぜ阿波淡路の人形は大ぶりなのか、人形師の甘利
洋一郎さんは、文楽と違って田舎の小屋でやることが多く目立たせるため
ではないかといいます。また、かしの仕上げについて、照明のしっかりした
文楽の劇場でも光って汗をかいたふうに見えぬよう、人形師は気を遣うのだ
とも述べています。では、神楽殿での公演も多かった厚木市の長谷・林座を
はじめとする県内の人形芝居のかしらが小ぶりなのは何故なのでしょう。

展示コーナーごとにテーマがあります。資料のすべてが見どころですが、
特に普段は博物館の収蔵庫などに収まり、見ることのできない人形、先人か
ら使い込まれてきたかしらは、その歴史を語りかけてくれるでしょう。

人形芝居の芸能史的な意義、その継承について考える講演会も企画してい
ます。ぜひ「あつぎ郷土博物館」へお出かけください。お待ちしております。

展示
情報

- 会 期：令和5年3月5日（日）まで
- 入館料：無 料
- 関連講座：裏面の予定表を参照

*「まん延防止等重点措置」等のため、会期変更等の可能性があります。詳細は博物館ホームページ等でご確認ください。



文化財保護課(博物館) 2月の予定

*は申し込み受付中!

日	曜日	行事内容	講師等	時間	
		 相模人形芝居大会第50回記念展 人形とともに—相模人形芝居の50年— *令和5年3月5日(日)まで!	* 2月4日(土) 12日(日)は14時からギャラリートーク!		
NEW	5	日	* 展示関連講演会 国指定重要無形民俗文化財としての相模人形芝居	大谷津早苗 (昭和女子大学教授)	14:00~ 16:00
NEW	9	木	はじめての古文書 受付終了 あつぎの古文書解読会 参加自由	当館学芸員 古文書解読会	10:00~ 12:00 13:00~ 16:00
NEW	15	水	古民家岸邸 雛まつり 3月12日まで	会場:古民家岸邸	10:00~ 15:00
	16	木	はじめての古文書 受付終了 あつぎの古文書解読会 参加自由	当館学芸員 古文書解読会	10:00~ 12:00 13:00~ 16:00
NEW	18	土	* 展示関連講演会 国指定重要無形民俗文化財・相模人形芝居の今後	齊藤 裕嗣 (元文化庁調査官)	14:00~ 16:00
	23	木	はじめての古文書 受付終了 あつぎの古文書学習会 参加自由	当館学芸員 古文書解読会	10:00~ 12:00 13:00~ 16:00
NEW	25	土	* 展示関連公演会 相模人形芝居「寿式三番、音冴春日月 団子売」	長谷座、竹本土佐子、入江敦子	14:00~ 16:00
NEW	26	日	* 華山講座 (仮)「 ^{こころがよい} 神遊」と渡辺華山	横内 謙介 (劇団扉座主宰)	14:00~ 16:00
	27	月	休館日		

●あつぎ郷土博物館 開館時間 午前9時から午後5時まで(入館は午後4時30分まで)

休館日 毎月最終月曜日 年末年始(12/29~1/3)

●古民家岸邸

開館時間 午前10時から午後3時まで(入館は午後2時30分まで)

休館日 月曜日と火曜日(祝日の場合は翌平日) 12/25~1/3

※御来館の際は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスクの着用をお願いいたします。



(申込み・問合せ) **あつぎ郷土博物館**
 〒243-0206 厚木市下川入 1 3 6 6 - 4 電話 046-225-2515
 Mail S650-3@city.atsugi.kanagawa.jp FAX 046-246-3005